



### 備品レンタルセンターと 防災関係の協定締結

町は備品レンタルセンターと1月27日「災害時等における応急対策支援に関する協定」を締結しました。同日、町役場で浦田真一社長と高橋町長が協定書に署名しました。

災害時に被災者が入居できるエコソーラーハウス（左上）やトイレハウス（左）などの提供を同社から受けられるもの。これらの応急対策支援により、被災地における地域住民の生活の安定を図ります。



### NHK「大好き♡東北しゃべり亭」 田園ホールで生放送

町と町教育委員会、NHK盛岡放送局は1月25日「大好き♡東北 しゃべり亭出張版in矢巾」を開催しました。町内外から約700人の観覧者が集まり、ほぼ満員となった田園ホールは、番組司会のウド鈴木さん（お笑い芸人・キャイ〜ン）やゲストのお笑い芸人「いつもここから」の軽快なトークで、アットホームな雰囲気の中、終始笑い声に包まれました。



### 防災士養成講座 18人が地域の防災リーダーに

町防災士養成講座修了式を2月16日、町公民館で行いました。地域住民18人が防災士の資格を取得。住む地域の防災リーダーとしての活躍が期待されます。修了式では及川貴之さん（南矢幅9区）が高橋町長から修了証を受領。瀧澤友理さん（矢巾3区）が受講生を代表してあいさつ。「防災リーダーとして、地域の防災力向上のため努力する」と決意を述べました。

## 友だち紹介

矢巾中央幼稚園・保育園【3歳児】



みたれいこちゃん



いのうえ あおくん



おおもり こはるちゃん



おおさか まりなちゃん



もり そうまくん



ほおのきだゆめちゃん



おの みことちゃん

## 学生団体 F C A I 花矢巾公民館でスマホ教室

花矢巾公民館で2月1日、学生団体 F C A I<sup>エフシーアイ</sup>によるスマホ教室が行われました。南矢幅6区の地域住民約20人が参加。同団体の高校生、大学生6人が参加者のスマートフォンに関する質問に答えたり、学生生活や団体の活動について話しながら交流を深めました。参加した吉田恵一<sup>けいいち</sup>さんは「SNSでのやり取り(DM)について、やり方を教わった。分かりやすくて良かった」と話していました。

## 町書道展に753作品出展 矢巾中央幼稚園・保育園が見学

町書道展を2月4日から9日まで、町公民館で実施しました。町内の学校や書道団体など計753人、17団体が作品を出展。子どもたちの可愛らしい作品から、ベテランの洗練された作品までが会場にずらりと並びました。

同7日には作品「み」を年長児44人が出展した矢巾中央幼稚園・保育園が来場。同園の千葉望華<sup>もか</sup>ちゃんは「(書道は)初めてだった。『み』の、はらうところが難しかった」と話しました。

## 高橋かおるさんが 県農業農村指導士に認定

県農業農村指導士の認定を受けた高橋かおるさん(下赤林)が2月7日、高橋町長を表敬訪問し報告しました。同指導士は地域農業の発展と農村地域の活性化に意欲的に取り組む優れた農業者を県知事が認定する制度です。高橋さんは「地域農業のため、生産者同士が交流しやすい環境を作りたい。学びを深めて地域や次の世代へ還元できれば」と話しました。

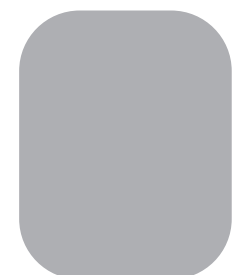
## イ 周

南矢幅4区の新島トヨ子さんが1月6日、100歳の誕生日を迎えました。同24日、入院中の南昌病院を高橋町長が訪問し、新島さんに花束と祝い状を手渡し、長寿を祝いました。

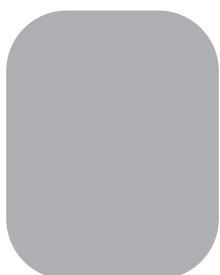
新島さんは平泉町出身。子3人、孫6人、ひ孫4人に恵まれました。80代まで犬の散歩を欠かさなかったこと、バランスの良い食事が長生きの秘けつです。

## 友だち紹介

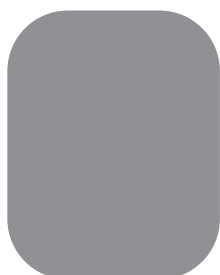
北高田こども園【3歳児】



たてわけ かけるくん



あわぶち みおかちゃん



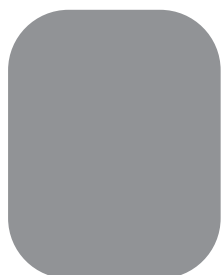
こん れいまくん



ふじわら なぎくん



いずみた そうくん



かわむら みなとくん

矢巾町民劇場第28回公演

# 私の世界に徳丹城はない



川島有貴アナウンサー



綿世景さん

矢巾町民劇場第28回公演「私の世界に徳丹城はない」が2月8日、9日の2日間、田園ホールで行われました。2日間で約800人が来場し、現在と過去の徳丹城を舞台に展開される歴史と青春の物語に魅了されました。

この公演は町内在住の作家・綿世景<sup>わたせけい</sup>さん執筆の恋愛小説が原作。演出家の吉田利成<sup>としなり</sup>さんによる演出、佐々木絵梨子<sup>えりこ</sup>さんの脚本により町民劇として舞台化されました。公演には綿世さんが出演した他、特別出演としてIBC岩手放送の川島有貴<sup>ゆき</sup>アナウンサーが登場し、会場を沸かせました。





## 町サステナブルアワード 町内事業者を表彰

町サステナブルアワード2024を1月24日、町役場で実施しました。町はSDGsの理念に基づき活動する企業・団体などを応援する「町SGDsパートナーシップ制度」を設けており、その一環でESG評価を用いて非財務的な価値となる「社会への貢献度合い」を指標化し、その貢献度で優秀な企業を表彰しました。

E (環境) …燃料の使用料、廃棄物の排出量などによる気候変動・エネルギー・環境管理に関する指標  
S (社会) …人的資本・労働者の権利に関する指標  
G (ガバナンス) …リスク管理・取締役会に関する指標



E 部門で1位の  
北日本製袋代表者



S・ESG 部門で1位の  
薬王堂ホールディングス代表者

## 受賞企業一覧

E 環境部門	1位	北日本製袋株式会社
	2位	株式会社岩電
	3位	岩手トラックターミナル株式会社
S 社会部門	1位	株式会社薬王堂ホールディングス
	2位	信幸プロテック株式会社
	3位	北日本製袋株式会社
ESG 総合部門	1位	株式会社薬王堂ホールディングス
	2位	北日本製袋株式会社
	3位	岩手トラックターミナル株式会社



## 町商工会青年部恒例 豆まき事業を町内各地で実施

町商工会青年部伝統の事業である節分の豆まきが2月3日、町内保育施設12カ所などで行われました。青年部員が各園を訪れ、鬼にふんして子どもたちの健やかな成長を願いました。各会場では、鬼に驚き泣き叫ぶ園児の姿がみられましたが、しっかりと豆を投げ、自らの弱さに打ち勝ちました。合計約95kgの落花生が青年部から園に贈呈されました。

